様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和 ８年 ５月 ２８日

群馬県知事　山本　一太　　殿

提出者
住　所　群馬県前橋市古市町215-6
氏　名　株式会社　関電工　群馬支店
執行役員支店長　淵柳 慎一郎
電話番号050-3133-0519

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社　関電工　群馬支店　地中配電施工チーム
事業場の所在地	群馬県前橋市古市町215-6
計画期間	令和８年４月１日　～　令和９年３月３１日

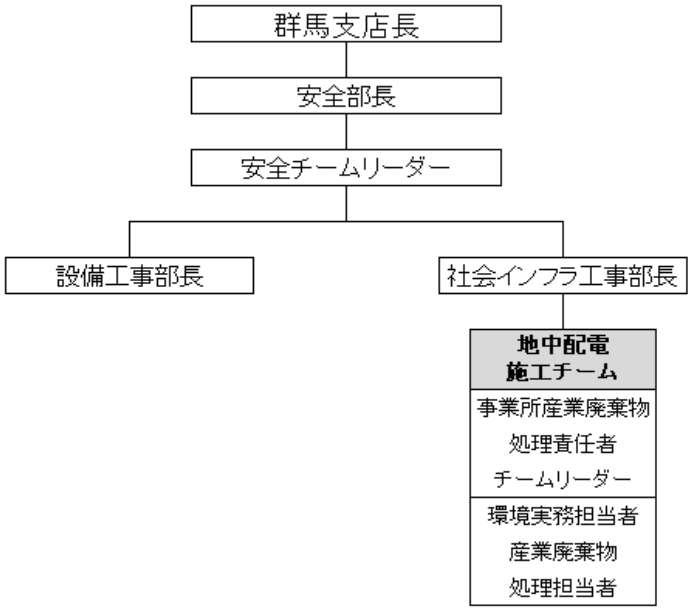
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業（D08設備工事業）
②事業の規模	元請完成工事高（令和７年度）　　1,511百万円
③従業員数	12名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類　→　破砕　→　再資源化（再生砂・砕石・骨材） 建設汚泥　→　焼却　→　再資源化（再生砕石・再生砂） 安定型混合廃棄物　→　選別破砕　→　埋立 木くず　→　選別破砕　→　サーマルリサイクル 廃プラスチック類　→　選別破砕　→　サーマルリサイクル ガラス陶磁器くず　→　破砕　→　埋立

（日本工業規格　A列４番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（ 令和７年度）実績】

産業廃棄物の種類	別紙の通り	
排　　出　　量	別紙の通り　　t	t

（これまでに実施した取組）
・アスファルトとコンクリートの分別徹底及び残土混入防止
・自社で実施している環境パトロールにおいて廃棄物分別状況の確認、ならびに指導を行っている。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	別紙の通り	
排　　出　　量	別紙の通り　　t	t

（今後実施する予定の取組）
・管理者による環境パトロールを行う他、従業員の環境保全意識を高める啓蒙活動や環境研修会実施により産廃排出抑制を努めていく。
・現場毎に現場代理人及び担当者による排出量の確認。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
アスファルト及びコンクリートの分別も確実に行い、それぞれが中間処理場で再資源化されほぼ100%リサイクルが行われている。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
廃棄物の分別の徹底を継続。
ﾘｻｲｸﾙ材の品質向上の取り組み状況を考慮した処理場の選択。

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="2">【前年度（ 令和７年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>― t</td><td>― t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（これまでに実施した取組）
なし</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="2">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>― t</td><td>― t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（今後実施する予定の取組）
なし</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="2">【前年度（ 令和７年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>― t</td><td>― t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>― t</td><td>― t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（これまでに実施した取組）
なし</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="2">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>― t</td><td>― t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>― t</td><td>― t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（今後実施する予定の取組）
なし</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（ 令和７年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量</td><td>― t</td><td>― t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
なし</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量</td><td>― t</td><td>― t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
なし</td></tr>
<tr><td colspan="5">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">①現状</td><td colspan="3">【前年度（ 令和７年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>別紙の通り t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・がれき類（アスファルト、コンクリート）の中間処理は残さ率の少ない業者を優先して委託。
・３Ｒ（リデュース、リユース、リサイクル）の意識高揚を図った。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td>②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="2">全処理委託量</td><td>別紙の通り　　t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・社内の環境パトロールを今年度も継続する他に、従業員一人一人の環境保全意識を高めていくための（３Ｒリデュース、リユース、リサイクル等）環境に関する研修会を実施して産廃排出抑制に努めていく。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。

2　当該年度の6月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項(計画)

(単位:トン)

廃棄物の種類 / 項目	前年度実績 / 計画	①産業廃棄物発生量	②自己直接再生利用	③自己直接埋立又は海洋投入量	④自己中間処理量	⑤自己中間処理のうち熱回収量	⑥自己中間処理後の残さ量	⑦自己中間処理により減量した量	⑧自己中間処理後再生利用量	⑨自己中間処理後自己埋立処分又は海洋投入量	⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭⑩のうち熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量
がれき類	実績	1893.230	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1893.230	0.000	0.000	0.000	0.000
	計画	1500.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1500.000	0.000	0.000	0.000	0.000
建設汚泥	実績	2.050	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.050	0.000	0.000	0.000	0.000
	計画	2.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.000	2.000	0.000	0.000	0.000
廃プラスチック類	実績	2.510	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.510	2.510	0.000	0.000	0.000
	計画	2.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.000	2.000	0.000	0.000	0.000
木くず	実績	0.900	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.900	0.900	0.000	0.000	0.000
	計画	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	1.000	0.000	0.000	0.000
安定型建設混合廃棄物	実績	5.140	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	5.140	5.140	0.000	0.000	0.000
	計画	3.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	3.000	3.000	0.000	0.000	0.000
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	実績	12.810	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	12.810	12.810	0.000	0.000	0.000
	計画	2.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.000	2.000	0.000	0.000	0.000
合計	実績	1916.640	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1916.640	21.360	0.000	0.000	0.000
	計画	1510.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1510.000	10.000	0.000	0.000	0.000